

会議録（要旨）

名 称	第3回 紀の川市協働によるまちづくりの指針作成懇話会
開催日時	平成21年12月17日（木）午後2時～午後4時30分
<p>1. 会 場 紀の川市役所 北別館3階集会室</p> <p>2. 参加者 懇話会委員10名 事務局3名 計13名</p> <p>3. 内 容</p> <p>(1) 開会</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>皆さんこんにちは、師走のお忙しい中、ご参集をいただきありがとうございます。協働によるまちづくり指針案が本格的に固まってきました、今回も委員のみなさん方から、お知恵、お力をいただいて紀の川市らしい素敵な指針案にしていきたいと思っておりますので、よろしくお話ししたいと思います。</p> <p>(3) 議題</p> <ul style="list-style-type: none">・金川会長 では議題の1、会議録の説明を事務局からお願いします。・事務局より第2回懇話会会議録（要旨）について説明、修正があれば事務局まで連絡をお願いします。・金川会長 続きまして議題の2に入ります、指針案について事務局より説明をお願いします。・事務局より資料（指針案、意見調整票）をもとに説明・金川会長 指針案の説明をいただきました。前回の懇話会では、全体を通して委員のみなさんにご意見をいただきましたが、もしよろしければ今回は、指針案を前から順に見て了解していただく形で進めさせていただきたいと考えていますが、いかがでしょうか？・会長の提案に沿って懇話会を進めることとなる。・金川会長 はい、では井口委員さんからまえがきの部分で意見票をいただいておりますが、いかがでしょうか。・井口委員 ふるふる娘が語りかけているような文章に、少し変えさせていただきました。・柳瀬委員 井口委員さんのまえがきは非常にソフトで、読みやすい感じがします。原案の文章は比較すると少しくどい感じがあります、例えば、「合併」や「紀の川市」という言葉がひとつの文章に何カ所か出てくる部分があります、整理したほうが読みやすいと思います。	

・眞砂委員

前回の案に比べて、このまえがきを加えたことで、自分たちもやろうかなっていう、すごくやる気にさせる部分だと思います。

・道本委員

「この指針は、私たち市民と行政が協働でまちづくりを進めていくうえで、その目的・方向性を共有するための指針と位置づけます」という部分があるのですが、位置づけるという言葉では無く、もう少し軟らかい言葉はないでしょうか。

・島委員

始めの頃は、「みちしるべ」という言葉を使っていました。

・金川会長

「みちしるべ」「柱」「指針です」などでもいいかもしれないですね。

・井口委員

「合併前の旧5町にある、青洲の里や粉河寺、めっけもん広場、桃源郷、スーパー駅長たま、花火大会なども～」という部分の花火大会というのは削ってもいいのではないのでしょうか

・道本委員

市民主導の花火大会とかではどうでしょうか。

・金川会長

では、「市民主導の花火大会など」と書いて、地元の誇れるものがたくさんあるという表現にさせていただきます。

・井口委員

「この指針は、約30分程度で、読んで理解してもらえるように、内容や組み立てをコンパクトにまとめました。どうかみなさんの貴重なお時間、30分を辛抱してお付き合いください。」という部分ですが「少しの時間おつきあいください」程度でいいのではと思います。

・柳瀬委員

これ30分という言葉が2つ重なっていますね。

・島委員

辛抱して、というのは抜いたらどうでしょう？

・金川会長

「どうかみなさんの貴重なお時間少しおつきあい下さい」ではどうでしょう。

・井口委員

「この指針はみなさんに読んで理解していただけるようにコンパクトにまとめました、どうか少しの時間おつきあいください」ではどうでしょう。

・眞砂委員

ここも、ぷるぷる娘に喋ってもらってはどうでしょう。

・金川会長

ぷるぷる娘にお願いしてもらおうという構成でいいですね。

・柳瀬委員

協働の基本的な原則の部分で、「～推進します、～必要です、～活動します、～行います」と主体的な表現が続いていますが、ひとつだけ「～できます」という会話的な表現になっています、少し違うように思います。

・島委員

間違いではないですが「～できます」よりも少し積極的な表現のほうがいいのではないのでしょうか。

・金川会長

そうですね、少し前後で論調が違うので、変えていただく必要がありますね。

・眞砂委員

ぷるぷる娘の吹き出しで「～共通認識をもつことが必要です」という部分ですが、共通認識をもつ、というのは重複表現ではないかと思います。また、ぷるぷる娘の言葉としては少し難しいかなと思います。

・島委員

「共有しておくことが大切です、理解しておきましょう」ではどうでしょう

・道本委員

作る方は論理的に書いているので、急に表現を変えるのは難しいかもしれませんが、やはりもう少し軟らかい表現にしたほうが、いいものができると思います。例えば、ぷるぷる娘の「まちづくりを進めるには、みんなの心を合わせる必要があるよね」というような言葉だと、すっと入っていけるのではないのでしょうか。

・金川会長

そういうことですね。せっかく可愛いキャラクターを使っていますからね。

・眞砂委員

あと、協働のパートナーとして、大学や高校について書かれた部分があるのですが、あまり限定しないで「大学、高校などの教育機関」などと少し広がりを持たせたほうがいいと思います。今、和歌山県でも市民教育として小学生、中学生も地域の市民としての自覚を育てるといようなことにも取り組んでいます。また、そうすることで、この協働指針が学校教育でも使えるのではないかと思います。

・金川会長

中学生ぐらいでもいいですね、「私たちにもできることがあるかも」と思ってもらえますね。

・道本委員

そういう意味では、次のぷるぷる娘の吹き出しを「市民みんなが主役だね」みたいにすると次の言葉が浮き立つのではないのでしょうか。

・金川会長

「まず市民みんなが始めてみよう！」「市民みんなが主役だね！」いいですね。

・柳瀬委員

協働の担い手の部分で、公民館活動というのはまちづくりの中にも大きな働きがありますので「公民館」を追加していただけたらと思います。

・眞砂委員

社会教育の場所ということですね。

・道本委員

協働の形態と効果についてまとめた表ですが、もう少し視覚的に見易くならないでしょうか。

・眞砂委員

表の中の文章が長いので、内容、効果を2段にしたらどうでしょう。

・道本委員

表になっていますけど、たとえば項目毎に少し空間を空けてぶるぶる娘にプラカードを持たせてはどうでしょう。

・金川会長

市民が見易くするにはどうしたらいいか？を考えてみましょう。

・道本委員

指針の最後のほうの文章が硬い感じで、そのまま終わってしまいます。なにか締めくくりの文章を追加してはどうでしょう

・柳瀬委員

最後に、自分でできることはやっぴいこうという呼びかけをしてはどうでしょう。

・眞砂委員

長い文書でなくてもいいと思います。ぶるぶる娘の短いメッセージで締めくくってははどうでしょう。

・道本委員

「みんな読んでもらってありがとう」「これでみんな手をつなげたわね」みたいなものはどうでしょう。

・金川会長

そうですね、ぜひ追加しましょう。

それと、最後のほうで長期総合計画の文章をそのままもってきたため、言葉使いが変わって硬い印象がありますね。

・井口委員

ここもふるふる娘を使って軟らかく統一したほうがいいと思います。

・柳瀬委員

指針の最後、協働のための環境づくりという部分ですが、市はこういうことをしますということを示すのか、それとも市民も含めてこういうことをしていきましょう、と書いているのが明確でないように思いますがいかがでしょう。

・島委員

そうですね「私たちは」が行政を指しているのでしょうか。

・金川会長

紀の川市がやっていますよ、とともに市民とみんなでやっています、というのもあるのですが、その辺がまだ表現できていませんね。

・道本委員

論理とメッセージがごちゃ混ぜになっていてもいいですね。読みきっていただけるようにもう少し工夫が必要ですね。

・島委員

ここはタイトルが協働のための環境づくりですが、紀の川市はこんな環境をつくります、という宣言をすればいいのではないのでしょうか。

・柳瀬委員

タイトルは「紀の川市が目指す環境づくり」でしょうか。

・金川会長

「紀の川市が目指す協働のための環境づくり」あるいは「紀の川市が目指す環境づくり」でしょうか。

・眞砂委員

「目指す」より「取り組む」のほうが実践的だと思います。

・金川会長

「紀の川市が取り組む環境づくり」でいいと思いますね。

・島委員

それで最後は「市民もがんばるぞ」というふうにしてはどうでしょう。

・金川会長

そうですね、うまくふるふる娘に締めくくってもらいましょう。

・道本委員

「読みきったあなたもその一人」としてはどうでしょう。

・金川会長

だいたい、そんなところでしょうか。

では、議題の3ということで、パブリックコメントについての説明を事務局からお願いします。

・事務局

議題（3）パブリックコメント等について説明

・金川会長

パブリックコメントはホームページで行うわけですが、もう少し積極的なパブリックコメントをしてはいかがでしょうか。せっかく作業部会があるので、そのメンバーに声をかけてもらったり、また懇話会の委員さんにもご協力をいただいて、お気づきのところに声をかけていただいたりしてはどうでしょうか。

ではすべての議題が終了しましたので、お返しします。

・事務局より次回の日程について調整を行う。

（4）閉会

個人、地域が特定できる部分は割愛